

ジュニアの部

	名前	フリガナ	住所	演奏曲	フリガナ
1	紺谷 海斗	コンヤ カイト	神奈川県	登竜ノ門	トウリュウノモン
2	吉濱 来藍	ヨシハマ クレア	神奈川県	登竜ノ門	トウリュウノモン
3	青木 萌翔	アオキ モエト	長野県	登竜ノ門	トウリュウノモン
4	上新	カミ アラタ	栃木県	登竜ノ門	トウリュウノモン
5	上大蔵	カミ タイゾウ	栃木県	登竜ノ門	トウリュウノモン
6	坂本 陽向汰	サカモト ヒナタ	神奈川県	登竜ノ門	トウリュウノモン
7	川端 遼太郎	カワバタ リョウタロウ	石川県	登竜ノ門	トウリュウノモン

女子の部

	名前	フリガナ	住所	演奏曲	フリガナ	曲紹介文
1	奥村 魅音	オクムラ ミトン	石川県	雛姫	オボロヒメ	幻想の美、内に秘めた熱い想いを音にのせて。 刹那、鼓動は記憶へと刻まれる。
2	坂本 悠菜	サカモト ユウナ	神奈川県	梅の花	ウメノハナ	今回演奏させて頂く演目は、「梅の花」という曲です。厳しい冬を超えて来た梅の花が春を告げるために全力で咲き誇り散ってゆくさまをイメージしています。 そんな梅の花を全力で表現したいと思います。 1人でも多くの方に心地よい春を感じて頂けたらと思います。 宜しくお願い致します。
3	杉山 結紀	スギヤマ ユキ	宮城県	結の鼓	ユイノツツミ	離れても、途切れることのないものがある。 人と人の縁、想いの結びを、一打一打に込めて打ち鳴らします。 結の鼓、今ここに結ぶ。
4	大澤 真実	オオサワ マミ	千葉県	打魂	ダコン	太鼓への想いを胸に、一人、大太鼓の前に立つ。 力強く打ち込まれる一音一音が、魂の鼓動となって響き渡ります。 女性打ち手ならではの芯の強さと、魂を削るように打ち込む、太鼓を愛する心を込めて。
5	久家 孝子	クガ タカコ	神奈川県	藤袴	フジバカマ	今まで出会った方々に感謝の意とこれからの人生もゆっくり育めるよう気持ちを込めて演奏致します。
6	小菅 純	コスゲ ジュン	三重県	新芽	シンメ	新たに芽吹く小さな若葉。日々の鍛錬を繰り返し、新芽のように新たな一歩を踏み出す姿を表現します。
7	田村 虹海	タムラ ナナミ	栃木県	清流	セイリュウ	山の麓から流れる小川が本流へ、壮大な海に向かうまでの様子を太鼓で表現しました。
8	小林 香織	コバヤシ カオリ	神奈川県	祭響火花	サイキョウハナビ	祭の高揚と夜空の花火を力強く描き出す。静と動の間合いが響き渡り、魂が震える最強の鼓動を届ける。
9	稲葉 花	イナバ ハナ	静岡県	喜笑	キショウ	大好きな大太鼓を演奏できる喜びを表現し、見てくださる方々も笑顔にできるような大太鼓打ちになりたいという思いで作った曲です。
10	馬渡 志桜	マワタリ シオン	宮崎県	桜花爛漫	オウカラマン	実も蕾もない冬の切ない時期もあれば、桜の花びらが吹雪のように無数に舞い散る様を表現します。

マスターズ男子の部

	名前	フリガナ	住所	演奏曲	フリガナ	曲紹介文
1	南村 芳寛	ナムラ ヨシヒロ	東京都	北闘七星	ホクトシチセイ	戦国時代、將軍のために闘う武士たちのシンボルであった北斗七星。武士たちの勝利への決意を響かせます。
2	持田 誠壹	モチダ セイイチ	愛知県	春明	シュンメイ	春明太鼓（しゅんめいたいこ）の会長、持田誠壹と申します。認知症ケアの専門家として、社会福祉士、主任ケアマネージャーとして、介護の現場で、和太鼓を認知症の予防と改善に活かすべく試行錯誤の充実した毎日をおくっています。演目の「春明（しゅんめい）」は「明るい春」、「明るい光を放つ花火」をイメージした演目です。
3	赤根 広志	アカネ コウシ	東京都	鼓動ノ志	コドウノココロザシ	振るがめ志が鼓動となり響く様を、刻み続ける音と間に宿る意志で表現しています。 40になり夢を掲げ、日本一を目指す覚悟を打ち鳴らします。
4	宮崎 説也	ミヤザキ セツヤ	三重県	軌跡	キセキ	人は皆、独自の軌跡を持っており、周りの影響を受け形成されて行きます。 和太鼓と出会い、学びや経験、 自身が成長していく姿を表現しました。
5	仁村 真佐宏	ニムラ マサヒロ	東京都	克己心	コッキシン	自分に打ち勝ち、厳しく律する強い精神を目標として打ち込みます。
6	松井 秀明	マツイ ヒデアキ	東京都	風の息吹	カゼノイブキ	私の大太鼓人生における集大成となる曲です。 人生の節目、節目で色々な風が吹きます。さわやかと感じる風、厳しさと感じる風、それぞれの風が明日への活力となっていきます。 今日聞いてくださる皆様に新しい風が吹くことを願いカチ打ち込みます。
7	吉川 大元	ヨシカワ ヒサモト	千葉県	大樹の輝跡	タイジュノキセキ	日立社員として日立の樹の下で定年を迎え、新たな人生に向けて大太鼓で輝跡を残す決意の曲。シニアに夢を！
8	岡本 龍男	オカモト タツオ	長野県	海の神	ワダツミ	常に変化する海の様を和太鼓にて表現したい。
9	池内 順平	イケウチ ジュンペイ	東京都	魁星	カイセイ	今年も岡谷の大太鼓に出会える幸せに感謝。年齢を重ねても成長を続ける一番星でありたい。 その思いと共に、世の中と自分の幸せを強く願い、一閃一打を打ち込みます。
10	伊藤 房吉	イトウ フサキチ	長野県	木落し	キオトシ	御柱祭で、巨木にまたがった氏子達が斜度35度急の斜面を命懸けで下り降りる勇壮な祭りを大太鼓で表現します。
11	國分入道光雲	クニブンニウドウコウウン	愛知県	簪~elegy~	カンザシ~エレジー~	太鼓の響きは生まれる前にお腹の中で聞く母の心臓の響きと同じだと言われています この大太鼓がもし女性であったなら熱い情熱の恋を生命がけで子をはぐくみ、強い信念で人を育てそして新たなバトンを渡していく そんな女性の生き方を「簪」（簪）を代名詞としてやさしさと激しさのアンサンブルをお届けします
12	上 龍	カミ リュウ	栃木県	波渦	ナミウズ	荒々しい海で波が岩に当たる様子や、海面に渦を巻く様子を太鼓で表現した曲です。
13	生田 隆明	イクタ タカアキ	三重県	大太鼓 弥勒の響き	オオダイコ ミロクノヒビキ	弥勒とは、遠い未来、慈しみにより生あるものすべてを救うといわれる菩薩です。 世界の平和と安寧を願い、大太鼓を打ちます。
14	上 光	カミ ヒカル	栃木県	行雲流水	コウウンリュウスイ	空をゆく雲の如く、川を流れる水の如く、他の力にさらわれないで、滞りなく動く自然のゆうゆうとした姿を大太鼓で表現します。

マスターズ女子の部

	名前	フリガナ	住所	演奏曲	フリガナ	曲紹介文
1	小林 香葉子	コバヤシ カナコ	東京都	和	ナゴミ	和太鼓の和は令和の和、そして平和の和。和（なごやか）になるよう打ち込みます。
2	高場 由美子	タカバユミコ	栃木県	風馬	フウマ	果てなく広がる景色の中、風とともに駆け抜ける想いを表現しました。
3	福島 千代子	フクシマチヨコ	栃木県	大輪の華	タイリンノハナ	「大輪の華」 野に咲く一輪の華。それは成長し、やがて大きな華となり美しく咲き誇る。 宜しくお願いたします。
4	知浦 美智代	チウラ ミチヨ	栃木県	えん	エン	出会いの『縁』・巡る『円』・華やかな『宴』・燃え上がる『炎』の物語を紡ぎ、ご縁を結ぶ願いを込めた曲。
5	磯屋 千野子	イソヤチヤコ	東京都	枝垂れ桜	シダレザクラ	冬を越え蕾ふくらむ枝垂れ桜。太鼓の響きに願いを託し、より遠くまで華を届けるよう打ち込みます。
6	高橋 順子	タカハシ ジュンコ	東京都	桜梅桃李	オウバイトウリ	人と比べず自分らしさを出しながら、太鼓を叩けることに感謝し、一打一打思いを込めて打ち込んでいきます。
7	桑崎 恵美子	クワザキ エミコ	栃木県	如空	ジョクウ	そこに生まれるのは、静寂ではない。内から湧き上がる鼓動、抑えきれぬ衝動。空「くう」でありながら、満ち、無でありながら、響き渡る。一打に込めた熱き想い、今、解き放つ。
8	伊藤 とも子	イトウトモコ	栃木県	かがやき	カガヤキ	今回10年ぶりの参加になります。 自分の大太鼓演奏をみてくださる方々から「元気をもらえた」など嬉しいお言葉を頂く事があり 自分の演奏で1人でも多くの方に元氣、勇氣、輝きなど伝わってくればとおもい曲名を「かがやき」にしました。 よろしくお願いたします。
9	幸野 真帆	コウノ マホ	長野県	朱雀	スザク	炎を纏って舞う鳳凰を表現しました。
10	幸田 尚子	コウダ ナオコ	三重県	感謝	カンシャ	吾唯足知ワレタダタルシル。感謝の気持ちで挑みます。
11	浅野 裕美子	アサノ ユミコ	愛知県	Raging Waves -怒濤の波-	レージングウェーブズドウトウノナミ	怒濤の波のように送ってきた私の人生を、太鼓一打一打に、ここまでこられた感謝の気持ちもこめて演奏します。
12	長澤 恵子	ナガサワ ケイコ	栃木県	渡し舟	ワタシブネ	江戸〜明治時代、舟で江戸と地元佐野の往来がありました。船頭さんの作業唄と舟をこぐ仕事を表現します。
13	関和 久美子	セキワクミコ	栃木県	蒼天の蓮	ソウテンノハス	泥の中から真っすぐに茎を伸ばし、天を目指す蓮。凛として美しく咲き誇る蓮の花を表現しました。
14	上 美喜子	カミ ミキコ	栃木県	清流	セイリウ	山間部の脇に流れる綺麗な川の動きや滝などの清流を太鼓で表現した曲です。
15	黄湘宜	ホアン シャンイ	アメリカ	金鳳凰	キンホウオウ	平凡な女性の内に秘めた強さと、揺るがぬ意志を描く。幾多の逆境に立ち向かい、一歩ずつ前へ。限界を超え、黄金の光で新生する。響き渡る太鼓の音に想いを重ね、強く、ひたむきに励むすべての女性へ敬意を捧げる。

男子の部

	名前	フリガナ	住所	演奏曲	フリガナ	曲紹介文
1	西田 洸	ニシダ ヒカル	千葉県	天王山	テンノウザン	雌雄を決する激しい戦いを「天王山の一戦」という。 気の抜けない激しさと勝負が決まるという緊張感を表現した曲。
2	鈴木 伸	スズキ シン	東京都	大砲	タイホウ	日本古来より使用されて来た武器、大砲。轟轟しい音を立てて全てを超えて行く。一度撃つたら強く真っ直ぐ豪快に前に進んで行く大砲を大太鼓で表現しました。
3	中野 歩	ナカノ アユム	広島県	龍王山	リュウオウザン	私の地元 東広島にある「龍王山」。 水の神が山の頂きへと舞い上がる姿を表現し、演奏させていただきます。
4	吉田 慎之介	ヨシダシンノスケ	東京都	鳳凰	ホウオウ	縁起の良い存在である鳳凰、そんな鳳凰が羽ばたく際の華麗さ、そして力強さを全身全霊で表現します。
5	塚本 鷹	ツカモト タカ	埼玉県	阿修羅	アシュラ	奈良興福寺阿修羅像から作曲。 戦い神「阿修羅」を大太鼓で表現。
6	浅野 駿	アサノ シュン	長野県	頂	イタダキ	簡単に登り切ることはできない大きく偉大な険しい山に再び挑戦します。
7	柏木 拓也	カシワギ タクヤ	山梨県	不知火	シラヌイ	大相撲、横綱の土俵入りでも披露させられる不知火型、この型が示すものは攻めの姿勢、和太鼓に出会い、大太鼓に魅了された私を精一杯披露させて頂きます。
8	境 学	サカイ マナブ	神奈川県	陽・イズル	ヒ・イズル	日出づる国と言われた日本が誇る和太鼓の響き。太陽が織りなす情景を音に乗せて表現します。
9	奥野 貴也	オクノ タカヤ	大阪府	鏡響	カガミヒビキ	鏡響は私自身を深く見つめ、それを音に表したものです。強さから弱さ、善し悪し全てを音の響きに込めました。
10	今井 昴	イマイ スバル	石川県	のろし	ノロシ	この曲は自分だけでなく前に進もうとしている人を鼓舞しのろしをあげる生き様を表現した曲です。感謝で打たせて頂きます。
11	佐脇 歩夢	サワキ アユム	三重県	姿心	スガタミ	大太鼓を一枚の大きな鏡にみて、そこに映った自分の姿や心を表現しようと思い作曲しました。今の自分が持つ技や力を精一杯発揮します。
12	林 晏均	リン・イェンジュン	台湾	共振	キョウシン	太鼓は、言葉を越えた言語です。 撥（ばち）が打ち下ろされるその瞬間、鼓動のような響きが、あなたと私の心へと届きます。 私たちが感じているのは、単なる音ではありません。 それは、生命の奥底にある最も深い情熱—— その情熱こそが、私たちがすべてを懸けてここに集まった理由です。 さあ、太鼓の音で互いをつなぎ、共に震え、共に沸き立ちましょう。
13	勅使川原 祥	テシガワラ ショウ	神奈川県	震	フルエ	太鼓に向き合う時の喜びや怖さで体が震え、聞いた人も震わせる力があると信じています。
14	福島 拓丸	フクシマ タクマル	栃木県	今宵の月	コヨイノツキ	戦いに挑み疲れ果て空を見上げた。 城の背には煌々と輝く月。自分の様々な感情に押しつぶされながら、月の輝きに悪かれ導かれる。 どんな状況であってもこの変わらない輝きを信じ生きようと今宵の月に語る音に思いをこめて。
15	吉鶴 圭太	ヨシツル ケイタ	三重県	一縷光明	イチルコウミョウ	絶望的な状況の中で見出される、こくわずかな希望の光を表現します。
16	國分入道光雲	クワブンニウドウコウウン	愛知県	威風堂々	イフウドウドウ	打楽器会の王様である和太鼓、その和太鼓の中でも日本有数の中に入る岡谷の大太鼓まさに威風堂々たるたたずまい 数多くの太鼓打ちがこの太鼓に挑みゆく中 今一度、自身の大太鼓の対する情熱をはかるべく この大太鼓との威風堂々の勝負する姿を曲に代え全力で演奏します

17	坂本 陽向汰	サカモト ヒナタ	神奈川県	毘沙門天	ビシャモンテン	戦と財宝を司る守護神。悪を討ち、勝利と繁栄をもたらす武神。の勇ましさを表現した曲
18	今村 敦輝	イマムラ タイキ	神奈川県	風渡	カゼワタリ	山間を抜け、森を渡り、大地を駆ける風の息づかいを大太鼓で描いた一曲。 揺らぎ、ざわめき、疾走。風が形を変えながら自然の中を旅していく姿を、力強い打ち込みと静寂で表現しています。 聴く者の心を“風そのもの”のように解き放つ、雄大で透明感のある作品。
19	李 淳夏	イ スンハ	韓国	太鼓上の人生	タイコジョウノジンセイ	日本で出会った人々との縁から生まれた曲。 太鼓を打つ者たちの人生が重なり、一音の響きになることを願う。
20	伊藤 智洋	イトウ トモヒロ	栃木県	旅路	タビジ	30を過ぎて始めた和太鼓。今では自分の人生にとっては欠かせない物になり太鼓の無い人生は考えられなくなりました。自分にとっては和太鼓は旅路であり道半ばの道中を曲として表現してみました。
21	澁谷 空汰	シバヤソ ラタ	東京都	蒼波	アオナミ	海の波が持つ静けさと美しさ、そして確かな力強さを音に込めた曲です。
22	吉濱 吏琥	ヨシハマ リク	神奈川県	城砦烈打	ジョウサイレツダ	揺るがぬ城砦に刻まれる、烈なる一打。 大太鼓の重厚な響きが、守る覚悟と闘志を呼び覚ます。
23	加藤 龍之介	カトウ リュウノスケ	神奈川県	静拍	セイハク	一打一拍の静けさと精度を追求し、音の強弱や間を厳密に制御することで、打ちの本質を表す。
24	國府方 北斗	コクフガタ ホクト	静岡県	雷神	ライジン	眠っていた夜を引き裂く音、雷が落ち嵐に変わる情景を表現した曲です
25	近藤 恵	コンドウ ケイ	愛知県	獅子連打	シンレンダン	この曲はライオンが狩りをする様子を表現しました。
26	中込 恒	ナカゴメ コウ	埼玉県	荒嵐	アラアラシ	雨・風・雷の吹き荒れる様子と、その中にもある一瞬の静けさを表現した曲。
27	川端 光太郎	カワバタ コウタロウ	石川県	茂	シゲキ	茂みの中に立派に立つ一本の樹木。能登半島地震で、見にした光景、感じた音、感じた空気、忘れる事のないあの日の想い。樹木の中心にある太い部分（幹）
28	垣越 柊汰	カキゴシ シュウタ	石川県	雨乞	アマゴイ	能登地方に古くから伝わる、天に願い太鼓を打ち鳴らす、伝統の雨乞太鼓を大太鼓で打ち込みます。